



平成29年11月27日

第6回天塩川下流汽水環境検討会の開催について

留萌開発建設部では、関係機関、有識者、地域住民の方々から御意見を頂くため「第6回天塩川下流汽水環境検討会」を下記のとおり開催しますのでお知らせします。

この検討会は、天塩川下流の良好な汽水環境の回復を図るために進めている自然再生について継続的に検証・評価を行うことを目的として、平成20年6月から開催しており汽水環境整備の進捗状況及び効果を確認するとともに、天塩川下流汽水環境整備を評価しております。

記

1 開催日時

平成29年11月30日（木） 15:00から （1時間30分程度を予定）

2 開催場所

天塩町社会福祉会館
北海道天塩郡天塩町海岸通5丁目

※ 過去の検討会の概要・資料については、留萌開発建設部のホームページに掲載しています。

<http://www.hkd.ml.it.go.jp/rm/tisui/f6h4sv00000003ku.html>

【取材について】

- ・会議は取材可能ですが、カメラ撮影は会議冒頭の挨拶までとします。
- ・会議での配付資料等は検討会終了後、上記のホームページに掲載します。

【問合せ先】 国土交通省 北海道開発局 留萌開発建設部 電話 0164-42-5515

治水課 課長 大山 孝（内線 291）

治水課 上席治水専門官 中根 賢志（内線 309）

留萌開発建設部ホームページ <http://www.hkd.ml.it.go.jp/rm/>



○天塩川下流汽水環境検討会委員名簿

	氏名	所属
●有識者	おかだ ほうじ 岡田 鳳二	公益社団法人 北海道栽培漁業振興公社 技術顧問
	くれち まさゆき 呉地 正行	日本雁を保護する会 会長
	さいとう けいすけ 齊藤 慶輔	猛禽類医学研究所 代表・獣医師
	ささき よしたか 佐々木 義隆	地方独立行政法人 北海道立総合研究機構 水産研究本部 さけ・ます内水面水産試験場 内水面資源部 内水面資源部長
	しんめ りゅういち 新目 竜一	国立研究開発法人 土木研究所 寒地土木研究所 寒地水圏研究グループ 水環境保全チーム 上席研究員
	たかはし ひでのり 高橋 英紀	NPO法人 北海道水文気候研究所 理事長
	たちばな はるくに 橘 治国	NPO法人 水圏環境科学研究所 理事長
●地域住民	わた べ あきら 渡 部 旭	NPO法人 天塩川を清流にする会 理事長
●漁業関係	た なか こう 田 中 浩	北るもい漁業協同組合 天塩支所長
●地元行政	うえだ みゆき 上田 みゆき	天塩町役場 商工観光課 課長
	あ お の ともゆき 青野 朋之	天塩町役場 農林水産課 課長
	やまもと もとつぐ 山本 基継	幌延町役場 産業振興課 課長

(五十音順、敬称略)

○「天塩川下流汽水環境検討会」とは

天塩川本川下流において、鳥類・魚類・汽水性底生生物が生息生育できる多様な汽水環境の回復に関する事項、観光や漁業など河川の利活用と河川環境との共存・共生に関する事項について、河川環境に関する学識経験者や天塩川下流域に関する知見を有する方々の意見を聴取するため、設置しています。

詳細は留萌開発建設部 HP（以下アドレス）をご覧ください。

<http://www.hkd.mlit.go.jp/rm/tisui/f6h4sv00000003ku.html>

○天塩川下流地区自然再生とは

緩傾斜で底質が砂質の好適な汽水域の環境や、流速の緩やかな静水環境を再生することにより、天塩川下流汽水域がかつて有していたオジロワシが飛来越冬する環境を回復することを目標としています。

対象とする区間は、年間を通して塩水が遡上しているK P 0. 0～K P 1 4. 0付近までとしています。再生目標は、浚渫・掘削、川幅の拡幅、これに伴う埋め戻しが本格的に始まる前の昭和40年代の環境としています。